

# 上川管内農業法人ネットワーク通信 「あぐり Corp.」



2016  
春号

発行責任者: 上川管内農業法人ネットワーク会長 中原 浩一  
発行元: 上川農業改良普及センター

通巻16号(2016年4月)

## 上川管内農業法人ネットワーク 「通常総会・特別研修会」が開催されました

3月10日に第13回通常総会・特別研修会がアトホテルズ旭川で開催されました。会にはネットワーク会員のほか、上川管内の農業法人や関係機関職員などの参加があり、出席者数は50名となりました。

### 【通常総会】

総会に先立ち、中原会長より昨年度開催された事業活動への参加協力についてお礼の言葉がありました。

議長に(同)Aの1の大村氏が選出され議事に入り、議案審議されました。事業報告及び決算報告、事業計画案及び収支予算案について満場一致で可決されました。今年役員改選の年にあたり、事務局案が承認されました。このうち新たに選出されたのは(株)坂口農産の坂口氏と、(株)かわのしの丘しずお農場(株)の山下氏の2名でした。役員の内選により、新

役員の内選により、新役員の役職案が次の通り提案され、承認されました。

平成28・29事業年度役員

会長	中原 浩一氏	(有)NKファーム	和寒町
副会長	中島 張氏	(有)大和納華	旭川市
理事	春名 正義氏	(有)興農社	上富良野町
〃	島 秀久氏	(有)西神楽夢民村	旭川市
〃	堀江 英一氏	(株)もち米の里ふうれん特産館	名寄市
〃	坂口 邦夫氏	(株)坂口農産	富良野市
〃 (会計)	柴田 隆氏	(農)伏古生産組合	愛別町
監事	河野 和浩氏	(株)東神楽温室園芸	東神楽町
〃	山下 卓巳氏	(かわにしの丘しずお農場(株))	士別市

### 【特別研修会】

通常総会の終了後に、マーケティング・經理・施策を主題とした講演・情報提供が実施されました。



中原会長による総会開会挨拶



研修会の講師、左から和崎氏、道山氏

①「地域農村からの『ものづくり』の形」  
 (有)「大地のりんご」代表社員 道山マミ氏  
 T11グランプリで優勝した「山わさび粕漬け」を始め、同社が進める「オホーツクの地域資源の商品化・販売による地域活性化」について事例報告されました。

## 会員紹介 旭川市「有限会社 キョクトー」

(有)キョクトーは平成5年に設立し、旭川農産物の生産から加工まで一貫した製造管理に努め商品化しています。

当初は、販売ルートがなく販路拡大に苦慮しつつ、またいろんな面で試行錯誤を繰り返しながらも「6次産業化」にこだわり、平成23年には商品の6次化事業の計画認定も受けることができました。

自社製品の主な原料農産物はとうもろこし500a(作付本数約15万本)、トマト約21a(約8千本)、その他の葉野菜(冬期間)ハウス2棟で栽培しています。

現在では道内はもとより、東京・関西・九州と市場を得ながら、また輸出にも力を入れていきます。特にレトルトのとうもろこし「ピュアホワイト(白)」「ミエルコロン(黄)」やトマトジュースは年々需要が多くなり、手造り商品の良さを実感していただいています。

しかしながら、時代は動いています。現状に甘んじていては新しい発見も見つ

②「こだわりの農業資源の活用術！」  
 (有)「和崎農場」取締役 和崎陽一氏  
 北見市端野町の簿記研修組織の活動に携わってきた和崎氏より、簿記記帳のデータを積極的に活用し、経営改善に繋げていくための助言が提示されました。



代表取締役 吉田 一昭 氏  
 設立 平成5年5月  
 資本金 300万円  
 事業内容 農産物加工、とうもろこし・トマト・葉野菜の生産販売



レトルトとうもろこし

かりません。新商品の開発も常に視野に入れながら、また安心・安全な食材を食卓にお届けできるよう、基本に立ち返って消費者の皆様「笑顔」をいただければ、日々努力を続けていきたいと思っております。

③「農林水産分野におけるTPP対策」  
 (道農政事務所旭川支局支局長 稲次研士氏)  
 昨年11月に基本合意されたTPP交渉の基本合意内容、及び関連施策について情報提供がありました。

## 農業生産法人等スキルアップ研修会 (コミュニケーション能力)が開催されました

2月10日に法人経営者や従業員  
 のコミュニケーション能力の向上  
 を図る研修会が旭川トローホテル  
 で開催されました。ネットワー  
 ク会員を中心に55名の出席があり  
 ました。

(一社)日本経営協会の石橋宣子  
 氏ほかを講師とした研修では、組  
 織内や顧客に対して自分を表現す  
 るためのマ  
 インドとス  
 キルを習得  
 することを  
 目標に、終  
 始和やかな  
 雰囲気が進  
 められてい  
 ました。



## 編集後記

国道から見える農地はまだ雪原  
 ですが、融雪剤の散布跡も目立っ  
 てきました。陽射しも春を思わせる暖かさ  
 に。暦は春分、今年も準備万端に整えて耕  
 作期を迎えたいものです。(K・T)

